

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		多摩大学		設置者名		学校法人 田村学園		
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成25年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業生数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
	経営情報学科	200人	高一種免(情報)	平成15年度	120人	2人	2人	0人
	マネジメントデザイン学科	120人	高一種免(情報)	平成19年度	164人	0人	0人	0人
入学定員合計		320人	合計		284人	2人	2人	0人
備考	<p>・「学部・学科等の名称等」欄は、平成26年4月1日現在の名称・定員である。</p> <p>・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。</p>							

教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成26年12月18日（木）

実地視察大学：多摩大学

実地視察委員：渡辺三枝子委員、野崎武司委員

【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程及び教員組織等については、おおむね問題なく実施されている。
- 教育課程について、「2.」で指摘するように、教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準等の観点からは是正すべき点が確認されたため、速やかに是正すること。

【個別事項】

1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 大学全体の中での教員養成の位置付けや、教員養成に対する理念・構想を示しているが、それを具現化するための教職課程に対する全学的な組織、教育課程及び教員組織をより一層充実させるように努めていただきたい。

2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目）、履修方法及びシラバスの状況

- 一部科目において、各科目に含めることが必要な事項が含まれていない、授業名称が科目の内容と合致していない、必要な内容の授業回数が不十分である等、不適切なシラバスが確認された。全学的組織において見直しを図ること。
- 中学校及び高等学校の教職課程の「教科に関する科目」については、自学科等での開設を原則としている一方、教職課程の科目内容の水準の維持・向上等を図る観点から、教育職員免許法施行規則に定める科目区分の半数までは他学科または共通開設の授業科目を充てることを可能としているが、一部課程においては、科目区分の半数を超えて他学科または共通開設の授業科目を充てているように見受けられる。それら課程については、教職課程認定基準を満たすように速やかに是正すること。
- 認定を受けようとする課程の担当教員のうち専任教員は、当該課程を有する学科等に籍を有する者でなければならない。経営情報学部経営情報学科及びマネジメントデザイン学科の教職課程について、当該課程を有する学科等とは別の学科等に在籍する教員を専任教員として位置づけているように見受けられた。確認の上、速やかに是正するとともに、教職課程認定基準に定める必要専任教員を配置すること。
- 「教職概論」等の授業科目について、科目の履修時期を体系的な教職課程の観点からは是正の検討を行うこと。

3. 教育実習の取組状況

- 教育実習は、大学による教育実習指導体制や評価の客観性の観点から、遠隔地の学校や学生の母校における実習ではなく、可能な限り大学が所在する近隣の学校において実習校を確保することが望ましい。今後は、近隣の学校における実習先の確保に努めていただきたい。なお、やむを得ず遠隔地の学校や学生の母校における実習を行う場合においても、実習先の学校と連携し、大学が教育実習に関わる体制を構築するとともに、学生への適切な指導、公正な評価となるよう努めていただきたい。
- 大学として責任を持った指導を行うために、また教職課程の成果を確認するためにも巡回指導の実施を行うこと。

4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

- 教職指導は、履修指導、就職指導のみならず、学生が教職について理解を深め、教職への適性について考察するとともに、各科目の履修等を通して、主体的に教員として必要な資質能力を統合・形成していくことができるように、教職課程の全期間を通じて、大学が計画的・組織的に指導する必要がある。このことを踏まえ、教職実践演習の改善や履修カルテをさらに有効活用する仕組みについて、今後御検討いただきたい。
- 教職課程の履修を希望し、勉学に励む者をさらに増加させることができるよう、学内組織が一体となり、学校現場への参画等を通じて教職の魅力を1年次から伝えていただけるような環境づくりに努めて頂きたい。

5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- ゼミ学習における外部との連携状況については質の高い取組が多くみられたが、教職課程との関連性が薄いため、教職科目との連携を御検討いただきたい。

6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 教職関連図書・雑誌については、おおむね整備されている。教職を志す学生が、教育に関する最新の情報を入手することができるように、引き続き図書環境の充実に努めていただきたい。

7. その他特記事項

- 今後、湘南キャンパスに教科英語の教職課程を置くにあたり、教職課程に対する全学的な組織、教育課程や教員組織づくりについては御検討頂きたい。特に、実務家教員については多摩キャンパスとのバランスも考慮して頂きたい。
- 教員免許状の授与申請について、学生の個人申請に任せるのではなく、大学として教育委員会による大学一括申請の制度を活用するよう努めて頂きたい。